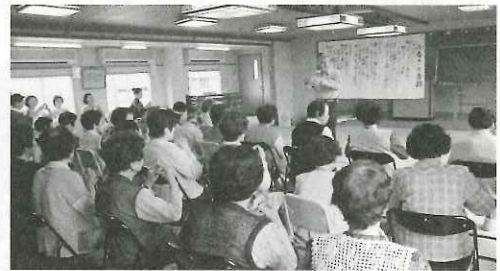


No. 22

社協

おうみはちまん

新年あけましておめでとうございます



子どもは国の宝
高齢者は地域の宝

一人ひとりの活動が、安心して住み続けられるまちへ

あなたの力で
住みよいまち(地域)に



目次

新年あけましておめでとうございます……………	1	はちまんボランティアだより……………	5
みんなが住みやすいまちづくりをめざして……	2	岡山学区地区社協ニュース……………	6
住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい……	3	民児協だより……………	7
災害に強いまちづくりをめざして……………	4	地域支えあい講演会……………	8
賛助会費にご協力ありがとうございました……	5	善意銀行……………	8



社会福祉法人 近江八幡市社会福祉協議会

本所 近江八幡市土田町1313
TEL: 0748-32-1781
FAX: 0748-36-6910

支所 近江八幡市安土町上出908-1
TEL: 0748-46-2571
FAX: 0748-46-5550

みんなが住みやすい まちづくりをめざして

近江八幡市社会福祉大会

さる9月27日にあつち文芸セミナーヨにて、「第4回近江八幡市社会福祉大会」を開催しました。

この大会は、福祉関係者はもとより、広く市民が一同に会して、永年、社会福祉の推進に貢献された方々を表彰し、感謝の意を表するために開催するものです。

地域の支え合いや助け合い、思いやりなどを育み、『お互いさま』の気持ちを持って、いつまでも安心して暮らしていけるまちを目指すことを基本理念に、行政をはじめ地域の様々な主体の参画により、自助・共助・公助の力を合わせ、お互いに

支えあいながら暮らせる地域づくりを進めることをめざします。



受賞者ご芳名

(順不同・敬称略・一部常用漢字で記載させていただいております。)

市長表彰

山本久代 富永幸子
矢野義男 小島 武
嵐本敏雄 小西太美榮
畑中直一
裾野イマユカいな仲間
あずみグループ
市社協職員1名

市社会福祉協議 会長表彰

山本敏雄 大澤淳二
伊東徹市 平尾美季
平内文明 西居昭子
森シゲミ 河井耕一
辻登喜生 藤井稔弘
岡田裕正 小西勇一郎
小西智俊 荒川 巧
大道克躬 嶋林鉄男
平林千香世 谷川 弘
福井茂博 村井長治郎
中邨泰子 小川喜代
宮地とも子 武 敏信
寺内博史 岡本正策
中川流一 堀部弘子
村井章太郎 安居和子
徳永賢次 清水廣幸
泉 晶子 白木ひさ
安田小夜子 札源一郎

川橋 袖子 中川いずみ
鶴房 敬子 福本 妙子
小林 満栄
裾野イマユカいな仲間
山本時江

武佐町いきいきふれあいサロン
レクボラじゃん・けん・ポン
岡谷 貞佳 西沢 典枝
松本 利彦 東 育子
田中 昭代

長谷部州平 石橋 光子
野村 澄子 湯浅みどり
高土 貞子 中川 宗孟
中川 昌子 西野 公貴
万野 藤雄 佐藤 隆夫
前田 啓子 矢田 和子
早川 幸代 伴 雅幸
志村 朱美 二井見明子
福永 浩子 中澤 貴子
中小路 修子 小嶋 好江
山口 欽正

市社協職員4名

市社会福祉協議 会長感謝状

社会福祉活動に対し、多額の浄財・物品を寄付いただいた方々です。
日本基督教団近江八幡教会
桐原学区連合自治会
長谷川博通・長谷川則子
篤志家

11月1日(金)ロイヤルオークホテルにて平成25年度滋賀県社会福祉事業功労者等表彰式が開催され、近江八幡市内では次の方々が受賞されました。

県知事表彰

小山 高司 随井 義子
深尾 喜陸 上阪 廣子
奥西 保良 河田 順子
小根 田守一 中村 明彦
田原 靖夫 植田 隆
末房 松三
株式会社日吉
市社協職員1名

県社会福祉協議会 会長表彰

中守 信子 中西 一男
辻 正夫 米丘 恵子
楠亀 清司 堀井 孝志
成田 哲秀 千賀 久嗣
井出 進 白井 一好
杉浦 俊雄 林ノソミ
西生来町福祉会

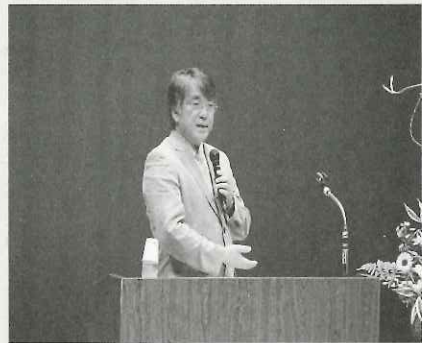
県共同募金会会長感謝状

北田 敏春 北山 雅也



住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい 社会福祉大会 第2部

第2部では、大谷大学 山下憲昭教授より「交わり支えあつてこそ地域とくらし」と題し、「くらしの問題は無縁社会、社会的孤立、孤独死、虐待などの問題としてあらわれていることから、家族と地域が重要視されている。このことから、地域生活の課題を共有し他人事でなく、お互いさまの気持ちを持ち、気兼ねなく暮らせる地域の関係づくりが大切である」とのお話をいただきました。



民生委員児童委員



民生委員児童委員は、社会経験が豊かで、社会福祉の増進を努めるため厚生労働大臣から委嘱された人です。

生活困窮者や児童の保護・育成や高齢者、障がい者のことなどの福祉について相談を受けるとともに、自立更生のために必要な援助指導を行います。生活のこと、子どものこと、高齢者のこと、障がい者のことで相談のあるときは、近くの民生委員児童委員にご相談ください。

お住まいの地域を担当されている民生委員児童委員については、市社会福祉課へお問合わせください。

福祉協力員



福祉協力員は、地域の福祉活動を推進する役割として、学区(地区)社会福祉協議会会長が期待し、委嘱された方で、主に自治会単位でのふれあいサロン活動や見守り活動等に取り組んでいただいています。

地域の様々な課題に対するアンテナ的存在として、民生委員児童委員と連携し、地域のボランティア等と協力しながら活動を進めていただけるよう、近江八幡市社会福祉協議会でも研修会を開催しています。現在、289名が活動されています。

ボランティア



市内ではさまざまな分野で大勢のボランティアが活動されています。ボランティア活動の主役は自分自身。自分がやりたい楽しいことを取り組みにし、充実した時間を過ごされています。

何かやってみたい、時間を有意義に過ごしたいなどぜひボランティアセンター(近江八幡市社会福祉協議会内)へご相談ください。また、退職男性対象に、先輩ボランティアが相談員となって、楽しい地域活動への第1歩を踏み出す相談窓口も開設しております。地域に出て生き生きと時間を過ごしたい方など、ぜひお越しください。

災害

に強いまちづくりをめざして



猛威をふるった台風18号。この近江八幡市各地域でも被害があり、いつ起こるか分からない災害についての意識が各地域で高まりつつあります。

実際に被害があった地域で、支援が必要な人の避難や、浸水や土砂などの被害について対応が困難だったことから、災害に強いまちづくりを目指して、各学区社協や市社協では災害時の啓発を行なっています。

避難所運営体験 HUG

Hinannsho **U**nei **G**ame = **HUG** (ハグ)

避難者をやさしく抱きしめる「HUG」の意味も込めています

避難所運営体験HUGでは、阪神淡路大震災や東日本大震災、新潟中越地震など過去の災害での避難所実態から、要援護者について学びます。障がい者や介護者、災害孤児などさまざまな背景をもった住民カードを使って、避難所運営を体験します。そこから、援護の必要な人とはどんな人が、その人たちを支援するにはどうすればいいのかが見えてきます。



社会福祉協議会ではこの「避難所運営ゲーム HUG」を地域に出前講座いたします。11月9日(土)に八幡学区での福祉講習会で「避難所を運営するのは避難者自身」と題し、避難所運営体験ゲームHUGを使った出前講座を行ないました。次々とやってくる避難者と平行して発生する避難所での問題を、グループみんなで話し合っ運営していきました。学区のほか自治会でも、災害・防災の取り組みの際、ぜひご活用ください。

災害講座

今年度、近江八幡市でも台風18号による被害がもたらされました。被害に遭った地域では、支援が必要な方の避難などを地域みんなで対応され、ご近所力の重要性が感じられました。今回の被害や避難所、要援護者など災害について学び、地域力を高めましょう！

	日時	内容
1	平成26年3月11日(火) 13:30 ~ 15:00	近江八幡市の防災について ～台風18号における被害～
		災害と社協について ～復興へのかけ橋～
2	平成26年3月13日(木) 13:30 ~ 15:30	避難所から要援護者を知る ～避難所運営ゲームHUG～

場 所：ひまわり館 研修室1・2

申込み切：平成26年3月7日(金)

申込み先：近江八幡市社会福祉協議会地域福祉課

Tel: 31-2677 Fax: 36-6910



ご冥福を

お祈りします

平成25年12月3日、市社会福祉協議会会長中村芳雄氏が逝去されました。

平成17年に会長に就任され、8年間永きにわたり市の地域福祉推進にご尽力いただきました。

ここに、生前のご功績に対し、深謝申し上げます。

○主な経歴

近江八幡市議会議長
 近江八幡市社会福祉協議会会長
 特別養護老人ホーム水茎の里理事
 滋賀県土地改良団体連合会会長
 近江八幡市国保運営協議会会長



など

賛助会費にご協力ありがとうございました

近江八幡市社会福祉協議会賛助会費にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
 近江八幡市社協では、みなさまから納めていただきました大切な会費を財源とし、地域相談や福祉啓発などの地域福祉事業を展開して参ります。今後とも、社協の進める「安心して暮らせるふくしのまちづくり」に、ご理解ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
 ご協力いただきました皆さまのご芳名を、次のとおり掲載させていただきます。(順不同・敬称略)
 なお、12月1日以降にご協力いただきました会員様につきましては、次号(3月15日発行)にて掲載させていただく予定です。

脇坂朋世

やまもとでんき

西村自動車

土田和廣

ニシロク電気

重森スポーツ

成和商事

八幡学区民生委員児童委員協議会

末房松三

はちまんボランティアだより

ボランティア同士の交流を深める ～安土町ボランティア連絡協議会～



ボランティア交流会



平成25年度総会

さる11月21日(木)に安土やすらぎホールにてボランティア交流会が開催されました。
 毎年恒例となっている交流会は、安土町ボランティア連絡協議会に登録している30のグループや個人ボランティアが一堂に集まり、ボランティア同士の親睦を深めるもので、今回も、各ボランティアグループによる出し物や、日頃の活動紹介があり、後半では、情報交換会として、活動している中での嬉しいこと・楽しいことや悩んでいることなどを話し合いました。
 安土町ボランティア連絡協議会は、地域に根差したボランティア活動を推進するため、近江八幡市安土地区を中心に活動をするボランティア同士のつながりづくりや学習活動、ボランティアの仲間を増やすための啓発活動を行っています。子育て支援や障がい者、高齢者との交流、園芸、レクリエーションなどを目的にそれぞれのグループが充実した活動を展開しています。各地域からの依頼による出前ボランティアの活動範囲は市内全域に広がっています。

地域支えあい講演会

発達障がいのある子どもたちへの地域での関わりについて理解を深め、地域ぐるみの子育て子育て
応援についてみんなで考える機会にしましょう！

日時 平成26年2月11日（火・祝）13:30～15:00

会場 近江八幡市総合福祉センターひまわり館 1階ホール

内容 『特別でない』 特別支援教育 ～友達同士をつなぐ関係支援という視点～

講師 ^{はいの よしき} 拝野 佳生 さん 兵庫県伊丹市立有岡小学校教諭（臨床心理士）

拝野さんは小学校特別支援学級や特別支援学校での勤務経験を活かし、通常学級で発達障がいのある子どもたちへ関わりと、周囲の子どもたちとの関係づくりを大切に支援されています。

作業所自主製品販売コーナー（ロビーにて）

12:30～15:30 作業所で働く障がいのある仲間が製品を販売します。
こちらだけでも気軽にのぞきにきてください。



申し込み先：近江八幡市社会福祉協議会 締め切り 2月6日（木）

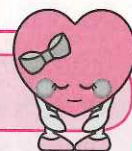
TEL：31-2677 FAX：36-6910

※この講演会は歳末たすけあい募金を活用し実施させていただきます。

善意

ありがとうございました

（平成25年11～12月分）



地域福祉等のため、次のとおりご寄付をいただきました。助け合いや地域福祉活動等の支援に大切に活用させていただきます。皆さまのご厚意に厚くお礼申し上げます。（敬称略・順不同）

寄付金

匿名..... 10,000円

匿名..... 10,000円

近江八幡商工会議所・安土町商工会

合同地域福祉チャリティゴルフ大会..... 201,500円

匿名..... 5,000円

桐原ボランティアあさぎり会..... 20,000円

寄付物品

JAグリーン近江農業協同組合..... 日本晴1俵

匿名..... 尿取りパット

滋賀県農業共済組合..... 米130キロ

土田町成和クラブ..... タオル・バスタオル

匿名..... エンシュア・リキッド

しらゆりグループ..... タオル・ハンドタオル

大阪ガス株式会社

..... 折り紙(大)30セット(小)50セット

